

キャラクター名
氷雨

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ		ワークス	何でも屋	カヴァー	犯罪組織ギルドのメンバー
	キュマイラ					
オプション			年齢	19	性別	男
覚醒	生誕	衝動	闘争	初期侵食率	33	%
出自	母親不在	経験	一匹狼	邂逅	貸し	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	35
肉体	6	1	0			7	行動値	5
感覚	0	0	2			2	(非装備時)	5
精神	0	0	1			1	戦闘移動	10
社会	2	0	0			2	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	5		射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ; 要人への貸し	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
父親	P 懐旧	N 無関心		
UGN	P 誠意	N 嫌気		
ブレインオンリー	P 感服	N 嫌悪		
シナリオ/ヨル	P 好奇心	N 不快感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
完全獣化	5	6	マイナ					
効果: 肉体が`イ+Lv+2 アイテム装備不可								
進化の大爪	3	2	セットアップ°					
効果: 《完全獣化》中`アウト`間白兵攻撃力+Lv*3								
破壊の爪	1	3	マイナ					
効果: 白兵 命中+0 攻撃力+Lv+8 `ガ`ド`+1								
ハンティングスタイル	1	1	マイナ					
効果: 戦闘移動 離脱可 封鎖の影響を受けない シンLv回								
復讐の刃	1	6	オート	至近				
効果: リアクション放棄して白兵攻撃 C値-Lv リアクション不可								
ワイルドグロース	1	3	セットアップ°					リミット
効果: 《完全獣化》使用可能 他アイテムも組み合わせ可								
鋭敏感覚	1							
効果: 「出て来いよ。わあってんだよ、そこにいんの」								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

本名: 風山氷雨 (かざやまひさめ)

口も態度も荒々しい男。
排他的で淡泊だが争いごとは大好きで自分の興味のあることには積極的に首突っ込んでいく。
殴ってきた人間を殴り返して殺すのが趣味。

物心ついた時から自分の体が何かおかしい気がしていた。
予感が確信に変わったのは幼い自分を殴ってきた父親を殴り返したときだった。
気が付いたときには自身の身体は異形と化しており、父親は血を流して死んでいた。
警察に見つかる前に家をでて生きるために力を揮い戦っていくうちに気が付けばこの組織で腰を据えていた。
群れるのは性に合わないが金を得るには楽なので何だかんだいつてはいる。
最もUGNもFHも所属経験済みの人間にとっては、いつ抜けてもいい組織ではあるのだが。

・ブレインオンリーについて
誰からの依頼か、たまたまUGNの戦闘場面にいくわしたのか、ただなんとなく退屈だったから喧嘩吹っ掛けにいったからなのか、過去に戦闘したことがあり彼をサンドバ……戦闘不能にさせたことがある。
何度殴っても立ち上がる様が大変殴りがいがありその点に関しては”気に入った”ご様子。
逆にCNのとおり、頭脳戦だの計画だのでちんたら面倒なことを細々やるのは非常に煩わしいので”気に入らない”そう。

・ヨルについて
出会う前の過去も経歴も性別もわからないことも氷雨にとってはさして問題ではない。
単純に面白い話(氷雨にとっての面白い話は例えば施設の襲撃だとか対象の殺害だとか、物騒事ばかりではある)を持ってきてくれるので使える奴と認知している